



**矢守 克也** やもり かつや  
京都大学防災研究所教授

主な著書・共著書に、『防災ゲームで学ぶリスク・コミュニケーション』(ナカニシヤ出版、2005)、『生活防災のすすめ』(ナカニシヤ出版、2005)、『防災人間科学』(東京大学出版会、2009)、『アクションリサーチ』(新曜社、2010)、『ワードマップ:防災・減災の人間科学』(新曜社、2011近刊)など。災害体験の聞き取りやゲームを道具として防災の知恵を伝えるなど、アクションリサーチ(実践研究)を通じて、防災人間科学の確立に向けた研究を行っている。

### 最終学歴

1988年(昭和63年) 大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学、博士(人間科学)

### 職歴

- 1988年(昭和63年) (財)集団力学研究所研究員
- 1990年(平成2年) 関西女子短期大学専任講師
- 1992年(平成4年) 奈良大学社会学部専任講師
- 1994年(平成6年) 奈良大学社会学部助教授
- 1997年(平成9年) Johannes-Kepler University(Austria) 客員教授
- 2003年(平成15年) 京都大学防災研究所 巨大災害研究センター(京都大学大学院情報学研究科)助教授  
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 震災資料研究主幹
- 2007年(平成19年) 京都大学防災研究所 巨大災害研究センター(京都大学大学院情報学研究科)准教授  
Boden Kultur Universitaet Wien (Austria) 客員研究員
- 2009年(平成21年) 京都大学防災研究所 巨大災害研究センター(京都大学大学院情報学研究科)教授
- 2010年(平成22年) 京都大学防災研究所 地震予知研究センター阿武山観測所教授(兼任)